

復興相に土屋氏

第2次岸田再改造内閣の顔触れ

[2023年9月13日発定]

総理 岸田 文雄 66 沖北相、党国対委員長、外相、党政調会長。早大卒(岸田派)衆⑩広島1区	環境 [初] 伊藤 信太郎 70 外務副大臣、党政調会長代理。米ハーバード大院修了(麻生派)衆⑦宮城4区
総務 [初] 鈴木 淳司 65 衆院法務委員長、総務副大臣、党報道局長。早大卒(安倍派)衆⑥愛知7区	防衛 [初] 木原 稔 54 財務副大臣、首相補佐官、衆院国交委員長。早大卒(茂木派)衆⑤熊本1区
法務 [初] 小泉 龍司 70 大蔵省調査室長、党労政局次長、党国際局長。東大卒(二階派)衆⑦埼玉11区	官房 [留] 松野 博一 61 文科相、党総務会長代行、党選対委員長代理。早大卒(安倍派)衆⑧千葉3区
外務 上川 陽子 70 少子化相、法相、党幹事長代理。米ハーバード大院修了(岸田派)衆⑦静岡1区	デジタル [留] 河野 太郎 60 行革相、外相、防衛相。米ジョージタウン大卒(麻生派)衆⑨神奈川15区
財務 [留] 鈴木 俊一 70 環境相、衆院外務委員長、五輪相、党総務会長。早大卒(麻生派)衆⑩岩手2区	復興 [初] 土屋 品子 71 外務政務官、環境副大臣、厚労副大臣。聖心女子大卒(無党派)衆⑧埼玉13区
文部科学 [初] 盛山 正仁 69 党法務部会長、法務副大臣、衆院厚労委員長。神戸大院修了(岸田派)衆⑤比例近畿	国家公安 [初] 松村 祥史 59 経産副大臣、党幹事長代理、参院議運委員長。専修大卒(茂木派)参④熊本選挙区
厚生労働 [初] 武見 敬三 71 厚労副大臣、党総務会長代理、党参院政審会長。慶大院修了(麻生派)参⑤東京選挙区	子ども政策 [初] 加藤 鮎子 44 環境兼内閣府政務官、国交政務官。米コロナシア大院修了(無党派)衆③山形3区
農林水産 [初] 宮下 一郎 65 財務副大臣、衆院財務金融委員長、党政調会長代理。東大卒(安倍派)衆⑥長野5区	経済再生 新藤 義孝 65 総務相、党政調会長代理、裁判官訴訟委員長。明大卒(茂木派)衆⑧埼玉2区
経済産業 [留] 西村 康稔 60 衆院内閣委員長、官房副長官、経済再生相。東大卒(安倍派)衆⑦兵庫9区	経済安全保障 [留] 高市 早苗 62 沖北相、総務相、衆院議運委員長、党政調会長。神戸大卒(無党派)衆⑨奈良2区
国土交通 [留] 斉藤 鉄夫 71 環境相、党政調会長、党幹事長、公副代表。東大院修了(公明)衆⑩広島3区	地方創生 [初] 自見 英子 47 厚労政務官、党女性局長、内閣府政務官。東海大卒(二階派)参②比例

官房副長官
政務:村井 英樹 43 衆
政務:森屋 宏 66 参

*[留]は留任、[初]は初入閣、数字は年齢、()内は出身派閥、斉藤氏は所属政党、丸数字は当選回数。敬称略

第2次岸田再改造内閣

岸田文雄首相(66)は13日、第2次岸田再改造内閣の顔触れを決め、松野博一官房長官(61)が閣僚名簿を発表した。19閣僚のうち留任6人、初入閣11人、再入閣2人。女性閣僚は過去最多の5人に並んだ。外相に上川陽子元法相(70)、こども

も政策担当相に衆院当選3回の加藤鮎子元国土交通政務官(44)を起用した。皇居での認証式を経て正式に発足。物価高対応、賃上げに向け経済対策の策定に着手する。マイナンバー問題対応を担う河野太郎デジタル相

(60)、東京電力福島第1原発の処理水放出を担当する西村康稔経済産業相(60)は留任とした。厚生労働相に武見敬三元厚労副大臣(71)、防衛相に木原稔元首相補佐官(54)を登用した。いずれも初入閣。総務相に鈴木淳司元総務

岸田首相(自民党総裁)は13日の党臨時総務会で、茂木敏充幹事長(67)を続投させ、選対委員長に茂木派の小淵優子組織運動本部長(49)を起用する党四役人事を正式に決めた。

環境相に伊藤氏 経産西村氏は留任 女性最多5人

副大臣(65)、法相に小泉龍司衆院議員(70)、文部科学相に盛山正仁元法務副大臣(69)、農相に宮下一郎元財務副大臣(65)、環境相に伊藤信太郎元外務副大臣(70)、復興相に土屋品子元厚労副大臣(71)、国家公安委員長に松村祥史元経産副大臣(59)を充てた。

小淵氏ら自民四役